

こんにちは 婦人会です

前日の猛暑日から一転、季節ががらっと変わってしまいました。急に寒くなり寒暖の差が大きく、風邪やインフルエンザの情報もちらほら聞こえておりますので、体長管理に気をつけてくださいね。先日我が家に新米の便りが届きました。美味しいものが出回る季節です。夏の疲れを回復させ、冬の寒さに備えるために食欲の秋で乗り切りましょう。

～婦人会・暮らしのエッセンス～

お月見しました～。中秋の名月をインターネットで捜してましたら意外な発見をしましたのでご紹介しますね。



中秋の名月（十五夜）が「芋名月」と呼ばれるのに対し、十三夜は「栗名月」と呼ばれますがこの時期は栗のシーズンであることからこう呼ばれている。別名として「豆名月」「裏名月」などという言い方もあるようです。そして、「かかしあげ」と言って田んぼを見守ってくれた「かかし」にお供え物をし、月見をさせてあげる地方もあるそうですよ。中秋の名月は農作物の実りに感謝するという意味も込められていたのかも・・・

また、平安時代には、貴族などの間で風流な遊びだったお月見ですが、観月の宴や舟遊び（夜空に浮かぶ月を直接見るのではなく船に乗ったりして水面にゆれる月を楽しむ）など、また琴を演奏したり和歌を詠んだりして名月を楽しんだようです。



桜台婦人会
平成22年9月26日
第104号